

事業番号	16 01 02	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	交通安全対策の推進事業	部局	警察本部		課・室	交通部
		実施期間	S29 ~		E-mail	police-kaikei@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
総合的に展開する重点政策	4-4 生命・生活リスクの軽減					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	県下の交通事故情勢(平成30年10月末現在)は、発生件数、死傷者数ともに前年より減少しているが、高齢者の関与する事故が全体の約4割を占めているほか、全死者の半数以上を高齢者が占めている。	令和元年度 補正後額	2,882,280 千円
		職員数	0.00 人
目指す姿	平成28年度策定の「第10次長野県交通安全計画」における、令和2年までに年間の交通事故死傷者数9,000人(死者数55人)以下とすることを目標に、高齢者の交通事故防止対策を始めとする諸対策を推進し、交通事故の総量抑制と交通死亡事故防止を図る。 (主な実施内容:交通安全教育、交通安全広報啓発活動、交通違反取締り、交通事故事件捜査、違法駐車対策、交通安全施設整備 など)		

事業	区分(単位:千円)	29年度	30年度	元補正後	指標及びその達成状況					
					No	成果指標	29年度末	30年度末	令和元年度	
予算額	前年度繰越			79,448						
	Aの 財源	当初予算	2,416,016	2,340,238	2,707,344	①	交通事故死者数	9,805人	8,884人	9,000人 以下
補正予算		-15,965	20,326	95,488						
コスト	合計(A)	2,400,051	2,360,564	2,882,280	※数値は、警察本部の統計資料(暦年集計)を使用					
	一般財源	481,594	584,413	627,713						
	県債	751,000	540,000	736,000						
	国庫支出金	372,005	362,002	531,554						
ト	決算額(B)	2,377,456	2,210,174							
概算人員費	職員数(人)									
	概算人員費(C)	0	0	0						
	概算事業費(B(A)+C)	2,377,456	2,210,174	2,882,280						

成果指標 設定理由	「第10次長野県交通安全計画」において、目標を令和2年までに年間の交通事故死傷者数9,000人(死者数55人)以下としている。
--------------	-----------------------------------------------------------------

補正により取り組む 事業内容	<p>○本年5月の滋賀県大津市における園児の交通事故被害を受けて実施した、県警察と道路管理者等による安全確保重点箇所の合同点検結果を踏まえ、緊急に対策が必要な交差点等の道路交通環境整備を推進する。</p> <p>○台風第19号により浸水被害を受けた交通信号機や道路標識の早期復旧を図る。</p>
-------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	令和元年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	令和元年度		
				(補正前)	(11月補正)	(補正後)
1	交通関係講習経費	道路交通法に基づく各種講習の実施を通じて、優良な運転者の醸成と安全意識の高揚を図るとともに、安全運転を支援するための交通安全教育を徹底して目標の達成を目指す。		734,850		734,850
2	交通安全教育推進事業	高度な事故分析に基づいた交通安全教育をあらゆる階層に推進し、交通事故の総量抑制と交通事故死者数の減少を図る。		18,610		18,610
3	交通指導取締経費	交通指導取締りや交通事故・事件捜査を適正かつ迅速に実施し、交通事故の総量抑制と交通事故死者数の減少を図る。		108,900		108,900
4	交通安全施設整備事業	交通安全施設を整備することにより、交通事故防止や交通渋滞の緩和を図り、安全で快適な交通環境の実現を目指す。 【11月補正】 ①園児の交通事故を受け、緊急に交通安全対策が必要な交差点等に道路標識及び道路標示を設置する。 ②台風第19号により被害を受けた交通信号機や道路標識の早期復旧を図る。		1,684,287	95,488	1,779,775
5	駐車対策等推進事業	道路交通に危険を及ぼす放置駐車等を排除し、安全で円滑な道路環境を確保することにより、交通事故の総量抑制と交通事故死者数の減少を図る。		240,145		240,145
合計			0.00	2,786,792	95,488	2,882,280